

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成27年6月11日 (2015.6.11)

【公表番号】特表2014-516145(P2014-516145A)

【公表日】平成26年7月7日 (2014.7.7)

【年通号数】公開・登録公報2014-036

【出願番号】特願2014-514127(P2014-514127)

【国際特許分類】

F 1 6 F 15/14 (2006.01)

F 1 6 F 15/134 (2006.01)

F 1 6 H 45/02 (2006.01)

【F I】

F 1 6 F 15/14 B

F 1 6 F 15/134 A

F 1 6 H 45/02 Y

【手続補正書】

【提出日】平成27年4月14日 (2015.4.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

特に自動車のトランスミッションのためのトーショナルダンパ装置 (10) であって、軸方向に配向された回転軸 (X) を有し、

- 駆動軸により回転駆動可能な入力要素 (12) と、

- 従軸に回転結合される少なくとも 1 つのカバー (22) を備えた出力要素 (14) と

、

- 入力要素 (12) と出力要素 (14) との間に配置される周方向作動弾性部材 (16) と、

- 弾性部材 (16) と協働可能で、入力要素 (12) および出力要素 (14) に対して回転自在に取り付けられる第 1 および第 2 のディスク (24A、24B) と、

を少なくとも含んでおり、

前記ダンパ装置 (10) が、少なくとも 2 個の振り子式の振動子を含み、前記第 1 のディスク (24A) が、少なくとも 1 つの第 1 の振り子式の振動子 (P1) を含み、前記第 2 のディスク (24B) が、少なくとも 1 つの第 2 の振り子式の振動子 (P2) を含んでいることを特徴とするトーショナルダンパ装置。